

広島県西部東保健所管内(竹原市、東広島市、大崎上島町)の感染症の流行情報

1【最新】令和8年第23週(6月1日～6月7日)

No.	疾患名	西部東保健所管内					広島県	警報・注意報発令基準		
		第20週	第21週	第22週	第23週		第23週			
		(5/11～5/17)	(5/18～5/24)	(5/25～5/31)	(6/1～6/7)		(6/1～6/7)			
定点当たり				定点当たり	報告数	定点当たり	開始基準値	継続基準値	開始基準値	
1	急性呼吸器感染症(ARI)	56.75	56.38	47.63	50.00	400	40.83			
2	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	0.38	0.13	0.00	0.00	0	0.00	30	10	10
3	新型コロナウイルス感染症	0.50	2.38	1.13	1.88	15	0.63	13	8	8
4	RSウイルス	0.40	0.00	0.00	0.00	0	0.30			
5	咽頭結膜熱	3.00	2.20	2.40	2.40	12	0.41	3	1	-
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.80	4.20	3.80	3.20	16	2.55	8	4	-
7	感染性胃腸炎	5.80	4.00	4.40	4.80	24	3.66	20	12	-
8	水痘	0.60	0.40	0.00	0.40	2	0.25	2	1	1
9	手足口病	0.00	0.80	0.80	1.60	8	2.48	5	2	-
10	伝染性紅斑	0.00	0.40	0.00	0.00	0	0.02	2	1	-
11	突発性発疹	0.20	0.40	0.40	0.20	1	0.25			
12	ヘルパンギーナ	0.60	0.20	0.20	0.80	4	1.04	6	2	-
13	流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.04	6	2	3
14	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	1	0.1	-
15	流行性角結膜炎	2.00	0.00	0.00	0.00	0	0.42	8	4	-
16	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			
17	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.05			
18	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.25			
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.05			
20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00			

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症管内発生状況

類別	疾患名	県内報告数	管内報告数
一類	発生なし	0	0
二類	結核	8	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3	0
四類	E型肝炎	1	0
	日本紅斑熱	2	0
	レジオネラ症	2	0
五類	急性脳炎	1	0

類別	疾患名	県内報告数	管内報告数
五類	水痘(入院例)	1	0
	梅毒	3	0
	百日咳	2	0

● 西部東地域の情報 (第23週)

○県内の警報発令状況○

・手足口病警報(R8.6.4～)

○手足口病とは○

- ・手足口病は、乳幼児がかかり易い感染症で、4歳以下が約9割を占めています。
- ・予後は良好な疾患とされていますが、まれに急性髄膜炎や急性脳炎を生ずることもあります。
- ・国内における手足口病の流行は通常、夏季にピークを迎えます。

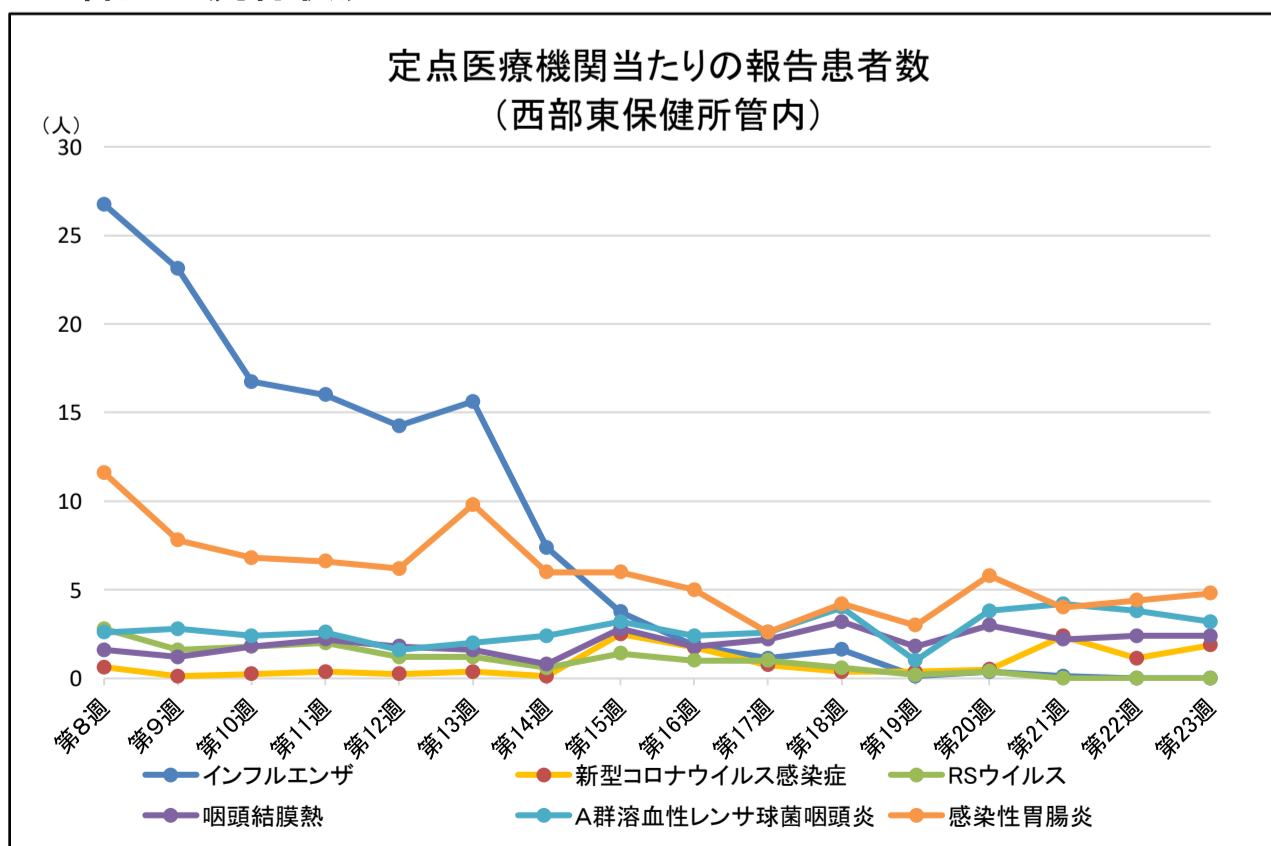
○症状○

- ・感染から3～5日の潜伏期間の後、手、足、口の中の粘膜に2～3mmの水疱性の発疹が現れます。
- ・一般的には数日間で治癒する感染症ですが、発疹の初期2～3日の症状の変化には注意が必要で、元気がない、頭痛・嘔吐を伴う、高熱を伴う発熱が2日以上続く等の症状が見られた場合には、かかりつけ医に受診するようにしてください。
- ・患者の咳等からの「飛沫感染」、便に排泄されたウイルスによる「経口感染」、水疱内容物からの「接触感染」等があります。

○参考○

「手足口病警報」を発令しました - 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/teashikuchi-keihou.html>

3 管内の流行状況



※「定点当たり患者報告数」とは、広島県が指定した医療機関(定点医療機関)から1週間ごとに報告される患者数を、定点医療機関数(西部東保健所:10)で割った値のことです。